

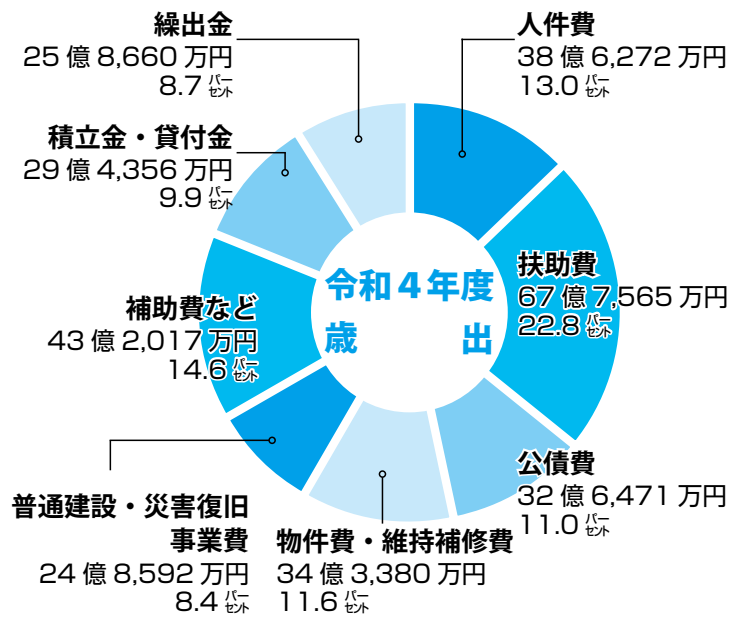
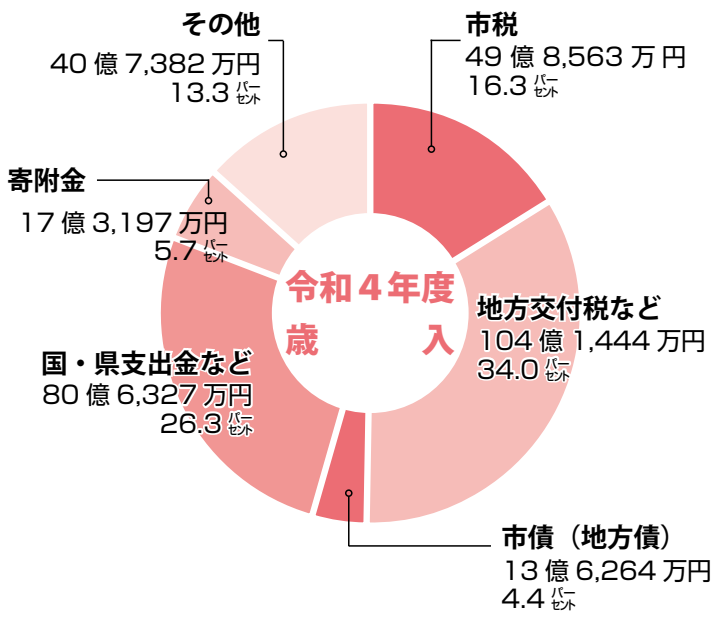
令和4年度決算報告

小林市の令和4年度の決算がまとまりました。どのような収入があり、どのように使われたのか。そして、小林市の財政状況はどうなっているのか。歳入歳出の決算額を健全化判断比率とともにお知らせします。

●問=財政課Tel 23 - 1114

歳入 306億3,177万円

歳出 296億7,313万円



健全化判断比率を 読み解く

実質赤字比率 (単位:%)

一般会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率

R3	R4	早期健全化基準
—	—	12.83

※赤字ではないため、「—」で表示

連結実質赤字比率 (単位:%)

全ての会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率

R3	R4	早期健全化基準
—	—	17.83

※赤字ではないため、「—」で表示

実質公債費比率 (単位:%)

借金の返済額などの大きさから資金繰りの危険度を見る比率

R3	R4	早期健全化基準
11.5	11.8	25.0

将来負担比率 (単位:%)

市が抱える負債の残高から将来の財政への圧迫度を見る比率

R3	R4	早期健全化基準
77.3	67.0	350.0

令和4年度決算は、どの比率も早期健全化基準内であるため、健全性は維持されています。

会計別に見る 決算状況

会計名	歳入 (千円)	歳出 (千円)	差引 (千円)
一般会計	30,631,769	29,673,131	958,638
国民健康保険事業	6,465,689	6,265,611	200,078
物品購入	1,473	1,473	0
特別会計			
農業集落排水事業	238,705	216,261	22,444
西諸地域介護認定審査事業	33,000	28,699	4,301
介護保険事業	6,086,478	5,880,388	206,090
後期高齢者医療事業	1,377,529	1,374,170	3,359
西諸地区いじめ問題対策専門委員会	70	70	0
企業会計			
水道事業	805,163	862,827	△57,664
下水道事業	547,360	540,310	7,050
病院事業	2,770,960	2,705,302	65,658

歳入と歳出の差引

収支の前年度比較 (一般会計) (単位:千円、%)

区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
R4	30,631,769	29,673,131	958,638
R3	32,491,389	31,405,526	1,085,863
増減額	△1,859,620	△1,732,395	△127,225
増減率	△5.7	△5.5	△11.7

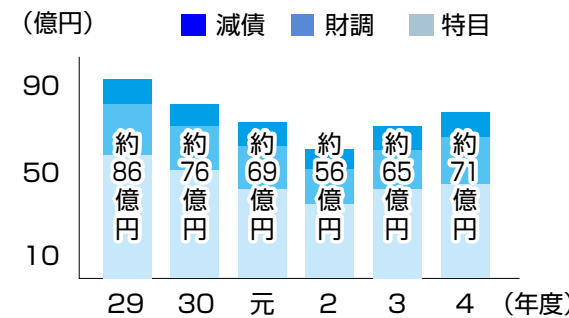
歳入総額は306億3,177万円で前年度と比較するとマイナス5.7%、歳出総額は296億7,313万円で前年度と比較するとマイナス5.5%となりました。

新型コロナウイルス感染症対策経費の減少などにより、前年度を大きく下回る決算規模となりました。

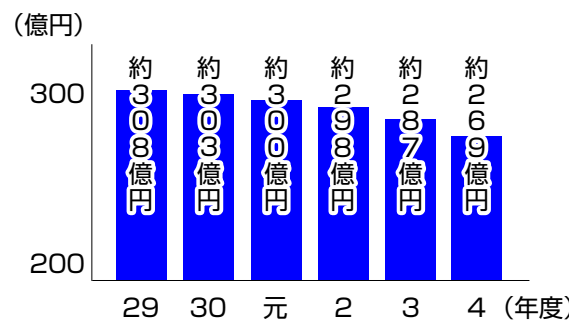
市の財政を家計に例えると

	市の財政	家計
収入	・市税 ・地方交付税	・月収 (給料など) ・親からの仕送り
支出	・人件費 ・扶助費 ・公債費 ・物件費	・食費 ・医療費など ・ローン返済など ・光熱費・家賃

基金残高の推移



地方債残高の推移



歳入の状況
歳入には、市以外に頼る収入(依存財源)と市独自の収入(自主財源)があります。依存財源は、主に地方交付税や国県からの補助金、地方債などがあり、令和4年度は約198億円で全体の約65%でした。一方、自主財源は、主に市税や寄付金などがあり、令和4年度は、約108億円で全体の約35%でした。
歳出の状況
歳出は、義務的経費、投資的経費、その他の経費に分類されます。

義務的経費は、支出が義務付けられ、削減することが難しいもので、人件費や扶助費、公債費の減少により前年度比マイナス5%となりました。投資的経費は、道路・公園の整備や施設の建設を行うためのもので、普通建設事業費や災害復旧事業費のことで、令和4年度は、前年度比マイナス25.8%となりました。
地方債残高と基金残高
借金である地方債残高は、

約269億円で、約18億円少なくなりました。また、貯金である基金残高は、約71億円で、約6億円増えました。
財政目標
第2次小林市総合計画後期基本計画における2つの財政目標のうち、1つ目の基礎的財政収支については、約28億円の黒字で、目標である黒字を達成しました。また、2つ目の財政調整基金残高については約14億円で、目標である令和7年度末基金残高15億円以上の達成に向けて順調に推移しています。

もっと「財政」を理解する

財政にまつわる用語を解説します

【地方交付税】

地域の経済格差を埋めるために国が地方に配分するお金。

【地方債】

借金のこと。今税金を払っている人だけでなく、将来利用する人にも負担してもらおうという考えに基づいています。

【財調 (財政調整基金)】

災害復旧など臨時、異常の財政需要の財源に充てるための基金。

【減債 (減債基金)】

地方債の償還に必要な財源を確保するための基金。

【特目 (特定目的基金)】

利用目的を限定している基金。目的以外の分野には使えません。

【基礎的財政収支】

借金(地方債)と借金返済(公債費)を除いた歳入歳出の収支のこと。黒字であれば、行政サービスに必要な経費を、借金(地方債)に頼らず、税金などで賄えていることを示す指標。